

施策評価管理シート

2018(平成30)年6月作成

施策体系	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち	担当部局名	部局長名
	基本施策	2	生涯学習・生涯スポーツの推進		
	施策	1	生涯学習		

1. 施策の基本方針 Plan

- 市民一人ひとりが自らの資質の向上や学習を通して多様な交流を広げ、心かよう地域社会の進展のために、生涯学習のまちづくりを進めます。
- 生涯学習活動を進めるための情報提供や、学び続けることのできる環境の整備を進めるとともに、身に付けた知識や経験を社会で生かすことができる仕組みづくりに取り組みます。

2. 現状と課題 Plan

- ・平成28年度より公民館を市民センターに移行しましたが、引き続き各地域の市民センターを生涯学習活動の拠点と位置づけ、市民が主体的に生涯学習活動を行えるよう、学習ニーズの把握や情報の収集・発信を幅広く行うとともに、多様な学習機会の提供が求められています。
- ・皇學館大学をはじめとする高等教育機関との連携をさらに強化し、生涯学習の推進、地域課題の解決に向けた取組が必要です。
- ・全国的に読書離れが進むなか、図書館を拠点とした読書に興味を持つイベントの開催や調査・相談業務の充実、図書資料の収集・整備等を推進するとともに、「第2次名張市子ども読書活動推進計画」に基づき、学校・家庭や地域と連携して、子どもたちが本に親しみ、読書に興味を持てる環境整備に引き続き取り組む必要があります。

○施策指標（目標）及び達成状況 Plan Do

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値(H26)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	進捗率
目的を持って生涯学習に取り組んでいる市民の割合（％）	目標	-	-	-	46.0	
	成果	44.5	45.1	42.5		0.0%
市民センター等における家庭教育講座の講座数（講座【延べ数】）	目標	-	-	-	90	
	成果	75	84	85		66.7%
市民一人あたりの年間図書貸出冊数（冊）	目標	-	-	-	7.0	
	成果	6.7	6.5	6.4		0.0%

3. 課題解決への取組内容（平成29年度） Plan Do

計 画	実績及び主な成果
<ul style="list-style-type: none"> ・すべての地域において、市民が生涯にわたって元気に、豊かで生きがいのある充実した生活を送ることができるよう、「名張市の地域における生涯学習推進に関する指針」に掲げた「まなぶ」「つどろ」「むすぶ」の3つの視点から、多様な学習機会の提供や学びを通じた地域コミュニティの活性化に取り組みます。 ・市民がふるさと「なばり」への愛着と誇りをもつことができるよう、高等教育機関等との連携をさらに密にして、「なばりカレッジ」や「ふるさと講座」等、史跡・文化財・伝承行事などの郷土資源を活用した事業を推進します。 ・限られた財源を有効に活用し、図書館資料を通じて市民が必要とする情報を提供するとともに、カウンター業務等を委託している民間事業者と協働して図書館サービスの向上を図り、市民の多様な学習意欲に応えられる図書館サービスを展開します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の市民センターが生涯学習の場としての役割を果たせるよう、生涯学習リーダーをはじめ、市民センター職員対象に生涯学習研修会を2回実施し職員のスキルアップに努めました。 ・生涯学習講座として「なばりカレッジ」を実施し、全8講座、50人が受講され、伝統文化や文化財だけではなく、自然や産業から名産を再発見する講座を開催、また、皇學館大学と連携をして「ふるさと講座」を2回実施、市民の生涯学習活動を推進しました。 ・市立図書館の市民一人当たりの貸出冊数は微減傾向が続いており6.4冊となりました。新刊図書を購入したり、他の図書館から取り寄せたりすることにより、図書館資料を通じて市民が必要とする情報の提供に努めました。

4. 成果を踏まえた課題や現状 Check

- ・引き続き各地域の市民センターを生涯学習活動の拠点と位置づけ、市民が主体的に生涯学習を行えるよう、支援する必要があります。市民団体や、皇學館大学をはじめとする高等教育機関との連携も密にし、生涯学習の推進、地域課題の解決に向けた取り組みが必要です。
- ・カウンター業務等を委託している民間事業者と協働して市民の多様な学習意欲に応えられる図書館サービスを展開する必要があります。

5. 課題解決への取組内容（平成30年度） **A**ction

- ・市民が生涯にわたって元気に、充実した生活を送ることができ、学びの成果を生かした地域づくりにつなげるため、各地域の市民センターが生涯学習の場としての役割を果たせるよう、「名張市の地域における生涯学習推進に関する指針」に基づき支援に取り組みます。
- ・公開講座を実施するなど高等教育機関との連携に取り組み、生涯学習機能の向上につなげます。
- ・図書館資料の充実のための財源確保に努めるとともに、県内外の図書館とのネットワークを活用した資料の相互貸借を推進するなどして、図書館サービスの充実に努めます。

6. 行政評価委員会による総合評価 **C**heck

市民センターが各地域の生涯学習の場としての役割を果たし、その学習した成果を地域に還元できる仕組みづくりと人材養成に引き続き努めること。